



“相棒はコイツだ”

クラスC-25タイプ
 全長:約7.5メートル 乗車(就寝)人数:大人、子供あわせて4~5人程度
 トイレ、バス、冷蔵庫、キッチン、ソファ、テーブル、ベッドも3つ! 収納もたくさんという、このC-25。まさに走る家ですね。



編集部カゲ、ゴー、
 ヨシローの

**モーターホームで行く
 マイアミ旅行日記!**

MOTOR HOME



「♪ウェルカムトゥマイアミー」ウィル・スミスの「マイアミ」を聞きながら向かうは、東海岸の楽園、マイアミ。運転するは編集部ゴー、クルマはモーターホーム! 一泊二日の珍道中!

Photo&text/Soichi KAGEYAMA 陰山惣一
 取材協力/トラベルデポ・インコーポレイテッド Phone/043-212-5620 <http://www.motor-home.net>

START
マイアミに向けて出発!

やっとマイアミに向けて出発!マイアミまではオーランドから片道4時間。じゃ、運転のうまいゴー君、頼みます。ナビはヨシロー。カゲはスミン。マイアミターンバイクという、フリーウェイをガングン飛ばし、途中でパーキングに立ち寄りました!

ワーイ
 飛んでるみたい!



ドライバーズシートの上にある、ベッドルームの窓から外を見るカゲ……。

**Rental EL MONTE RVで
 モーターホームを借りる**

2/15の朝8:00、オーランドにある「エルモンテRV オーランドレンタルオフィス」へホテルからタクシーで直行(通常のレンタル開始時刻は13時~16時の間)。そこには、数々のモーターホームが! 日本のトラベルデポで、あらかじめ予約しておいたから平気! と思いきや「予約は昨日からでしょ? でもまあいいワ!」とのこと。免許、クレジットカードを出してサインをして、出発準備!



デイトナ500の季節なのに、モーターホームは結構ありました。



モーターホームに食器、毛布、タオルなどを積み込むゴー。



最初は説明のビデオを見る必要がありますが、ボクたち3人は日本で見てきたことしたので、パス! 説明のおじさんは、太っててテンポがスロー。早く出発したいのに!



ちゃんと屋根も見えない!

■アストロのボリスカー

マイアミビーチでみかけた、アストロのボリスカー。砂浜をパトロール。マイアミは、はっきりいって、それほど治安がよいわけではありません。



着いた～!



MIAMI

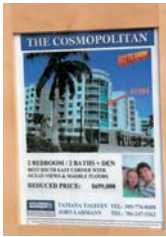
4時間かけて、マイアミに到着

時差ぼけの中、一睡もせずにモーターホームをドライブした、ゴー君。マイアミのダウンタウンから、目的地であるマイアミビーチに向けてもう一息。が、マイアミビーチ中心部は、どこもパーキングがいっぱい! LAよりも断然パーキングを探すのが大変です。しかも、7.5mの巨体。クルマ一台分のスペースが空いていても、なかなかすぐというわけには行きません。基本、バックするときはカゲが後ろの窓を見ながら誘導。力を合わせれば、ノープロブレム。



■デイトナ編集部をココに?!

「カゲヤマさん、ここ、編集部にしません?」と能天気なゴー君。2ベッドルームに2バスルーム、DENがついて、約8400万円。高いのか安いのか分かりません。マイアミはブルーのガラスフィルムがお約束。



■ちょっとお茶を……

取材というか、観光? が終了してお茶を一杯。夜はスナバーという、このお店でツナロールをオーダー。赤いビートルがよく似合う中心部。



消防車もマイアミビーチ! ネーチャンもマイアミビーチ。すべてがマイアミ! 歩いている人がすぐに話しかけてくる、とてもフレンドリーなところ。



マイアミは、コンパチ率高し。マスタング、サンダーバードにラングラー。マスタングのV6とHRRはとくに多かったですね。

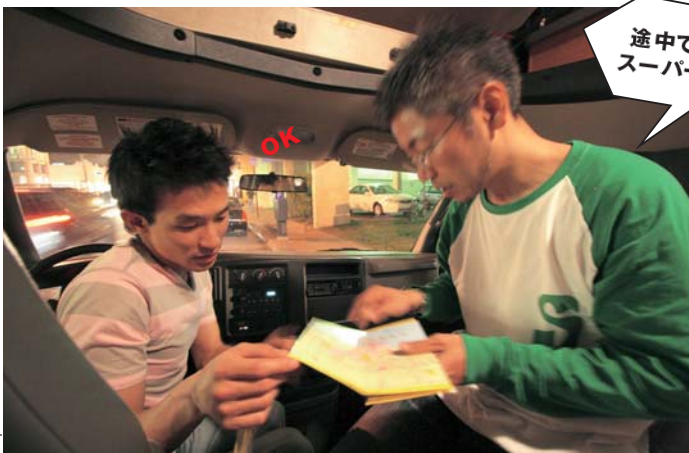
To RV Park

RVパークに向けて出発!

街中を撮影すると、あたりはすっかり暗く! エルモンテRVでもらった情報を見ると……なんと、マイアミ近郊にRVパークが! このRVパークとは、こうしたモーターホームを駐車できるクルマのキャンプ場のようなところ。水道、トイレ、温泉なんかもあって便利なのです。



途中でどっかスーパー行こう



はじめてのモーターホーム
こんな大きくて運転できるの?
……と、みなさん、いきなりですが思われると思います。というところで一泊一日でほとんどの距離を走破した編集部「ゴー君のレポートを聞いて下さい。」
「まずですね、よく走りますね。速い! 立派ですよ。だって、高速だって、ほとんど抜かれなかったですからね。ボクは感覚ですけど、慣れてくれば編集部のシエババンとそんなに変わりがあるとは思えません。もちろん、日本に比べて道が太いか、移動が高速メインといったこともありすが、普段ミニバンに乗ってらっしゃるお父さんなら、別に普通に運転できると思います。マイアミの町をガンガン走っても、そんなにヤバイのに乗って

る感じじゃないしモーターホームって、ひとりで乗るわけじゃないから、パーキングのときなんかでもうしろを見てもらえるじゃないですか。だから、意外とどこでも平気ですね」
とのこと。過去にマジメなクルマ雑誌を日々つくっており、クルマに関する濃蓄はジャーナリストにもひけをとらないゴー君は、こうも続ける。
「また、セダンでも1BOXでもスポーツカーでもない。後ろ見ると家ですからね(笑)これは、いろいろクルマに乗って飽きちゃったというヒトでも、運転して楽しいと思います。運転する前は、意外とドライバーは貧乏くじなんじゃないかとネガなイメージを持ってました。これは新しいフロントウインドライブなのでは? と思いました」
……みなさま。そういうことです。

■スーパーに到着

そして、ハラベコの3人はスーパーに到着。モーターホームの中で食べる物を購入していく。ただ、ここマイアミでも結構ヤバイエリアのよう……。デカホイールのインバラやシビック、パトカーが。



■途中でスタンドに

RVパークに向かう途中で、ガソリンスタンドへ。オーランドからマイアミまで走り、一日で大体450キロくらい走ったボクらのモーターホーム。一日目は35ガロン(129リットル)も入って、80ドルの会計(約9600円)。よく入るよねえ!



モーターホームの醍醐味は
買い物とお料理にある!

Market
スーパーで買い物!

オーランド、そしてマイアミにかけて、ホットドック、ハンバーガー、ピザ、ワッフルと、ジャンクな外食ばかり食べて、飽きてきた3人。スーパーで、好きなものを買って、好きに調理できるということが、なんとも天国のよう! ただ、野郎3人の買出しとなると、とかくホイホイ多く買すぎてしまうという問題が! ビールに群がるヨシロー、一目散に野菜コーナーへ行くゴー。シャワーは石鹸一個あれば十分なカゲ。リンも探すゴー。モーターホームの醍醐味は、この買い物にあるといってもいいかも!



買ったのは、3枚11ドルの牛肉×2。ベーコン、パン、タマネギ、にんにく、塩、こしょう、シーザーサラダセット、ジュース、オレンジ、醤油、台所洗剤、水、リンズ、スプam、マッシュポテトのもと、ゼリーなどをドカスカ買って、110ドルもいっちゃいました。フツに買いすぎです。



Dinner
今日の晩ゴハンは!

アメリカにくると、肉が食べたくなるのはどうしてでしょうか。今日の晩御飯。スーパーからRVパークに向かい、到着してから調理して食べようという計画でしたが、ハラベコ3人組の考え方は単純です。「もうさ、ハラ減ったからここで作って食べちゃおうぜ!」ということになり、ナント! スーパーの駐車場でそのまま調理をスタート! いつでもどこでもすぐゴハン!



ステーキに添えるタマネギを切る、ヨシロー。マッシュポテトの説明書を読むゴー。手馴れた二人により、アツという間に料理が完成。レア目に焼いたステーキ。ヨシローが好きなビール、サミュエルアダムス。いやはや、マジでウマすぎでした。



スプamにコンビーフは、明日の朝ごはん用。食器や調理器具も、全部貸してくれるので安心! キャンベルのスープも温めて、いや、これは結構な豪華メニューになりそうぞ! クルマの停車中もコンプレッサーが回り、内部電源は一日持つとか。ガス、電気、水道! もう、動く家です。RVパークを活用する場合は、水道をモーターホームに連結して、じゃんじゃん水を使うことができるとか。

これはイイ!
コレに乗りたい!
コレ欲しい!



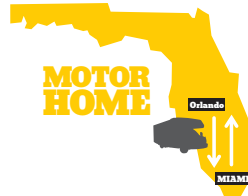
■こんなクルマに出会ったよ!

今回モーターホームの旅で、カゲがさったクルマ。タコマの4駆の赤!フォードのコディアック?のキャンピングカー!そして、チャージャーデイトナのライムグリーン!ほかに、スバルのトライベッカにササりましたね。ウチのR2のとなりに並べたい!

Night

マイアミで一夜を...

食事で元気になった3人は、「マイアミに戻って夜遊びしよう」ということに。ゴー君曰く「CAMEO」というクラブがイケてるらしいとのこと、マイアミビーチへ。しかし周囲はクルマを止めるところがまるでなく、30分ウロウロ。店の前でカメラをクルマに置いてこいといわれ、戻ると雨が!結局、つかれ果てて「ここでもう、寝ちまおう」ということに。



朝起きると、窓の外にはマイアミビーチ。そして海を見ながら朝食の支度。モーターホームを停めた場所が、そのままホテルにもレストランにもなってしまう!このロケーションのホテルに泊まったら、きっと何万円もとられてしまうはず。朝食はゴー君担当。朝からシュリンプカクテル、ベーコンとクリームチーズを塗ったパン。



Break Fast

そして次の朝

昨日夕食を食べたテーブルは、パタンパタンとベッドに。カゲはクルマの一番後ろにあるデカイベッドで睡眠。大人3人が普通に生活できるモーターホーム。寝る前にシャワーでサッパリすることもできますから!こりゃスゴイですな。

Back to Orlando

そしてオーランドに向けて出発!



返却は夕方の16時まで。ということで、12時にマイアミを出発!使ったお皿やフライパンを洗っている最中に水道が出なくなったので、途中で水をタンクに補給します。

今度はコードモを連れてアメリカを旅したいっ!
コードモのいるカゲとヨシローは、ふたこと目には、「今度は絶対コードモと来たいなあ」と、いつてました。お父さんが、こんなでかいモーターホームを運転する姿を見たら、いや、お子様は絶対にオヤジに憧れるだと思えますね。また、ナニをしても楽しいんですよ。実際。買い物しても、ゴハンを作っても、ベッドを作っても、シャワーを浴びても、トイレに入っても。クルマの中で全部できるということが面白いのか、とにかく楽しいのです。
あとは、いつでも冷蔵庫を開けて、なんか飲んだり、食べたりできるっていうのが、本当に幸せ!海を見ながらの食事や睡眠など、なかなか贅沢な気分になれました。みなさんも、是非是非借りてみて下さい!

モーターホームでアメリカを旅しよう!

今回編集部は、日本のトラベル・デポにて予約、手配をお願いしました。同社では航空運賃とのセット購入・現地日本人スタッフによる各種サポートの手配など、幅広く対応してくれますので、一度HPをチェックしてみてください!料金はシーズンに異なりますが、今回のサイズでは、一泊194ドルプラスTAX~(最低4泊5日から)。保険も入ってるし、ホテル&レンタカー代を考えると結構お得かも!



クラスCS-30タイプ
全長:約9メートル 乗車(就寝)人数:大人、子供合わせて6人程度



クラスAS-32タイプ
全長:約10メートル 乗車(就寝)人数:大人、子供合わせて4~5人程度



FLYDRIVE
STANDARD
ニューヨーク、オーランド、バンクーバー、ロス、ベガスなど全米8都市で、日本人スタッフが対応。

ご予約は! トラベルデポ・インコーポレイテッド
Phone/043-212-5620 http://www.motorhome.net
E-mail/mail@mo-br-home.net